

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 870 号	氏名	中島 好一
学位審査委員	主査	尾崎 誠	
	副査	中尾 一彦	
	副査	高村 昇	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、長崎大学早期関節炎コホートをを用いて急速骨破壊進行の予測因子の解析を行ったもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 発症1年未満の早期関節リウマチ患者 76 名を対象とし、初診時の年齢、罹病期間、自己抗体、炎症反応、MRI 所見、X 線所見等と、1 年後の急性骨破壊進行との関連について、統計学的手法を用いて解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、早期関節リウマチ患者において、初診時 MRI 検査での骨髄浮腫所見が急性骨破壊進行を予測する唯一の因子であること、特に関節リウマチ MRI スコアリングシステム骨髄浮腫スコアが5点以上の場合に急性骨破壊進行を強く示唆することが明らかになり、今後の関節リウマチ研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は関節リウマチ研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			